

『環境月間』講演会

大阪大学環境安全研究管理センター

日 時

令和7年6月24日（火） 13時30分～15時

場 所

工学部共通講義棟 U3-211 教室

講師および講演題目

題目「職場における自律的な化学物質管理と
化学物質リスクアセスメント」

大阪大学 安全衛生管理部 教授
百 瀬 英 毅 先生

内容

厚生労働省は労働安全衛生法令の改正を行い、令和6（2024）年4月から職場における化学物質管理を自律的に行う制度へ転換した。事業者が主体的に化学物質リスクアセスメントなどを行うことで適切に管理することが求められるようになったが、このような化学物質管理の考え方は今から約50年にイギリスで始まり、現在の欧米各国では一般に普及しているものである。

そこで本講演では、日本での制度転換の契機となった職場での胆管癌集団発生事件から現在に至る流れや、イギリスで自律的管理に転換した背景などを紹介しながら、現在、化学に関わる者として知っておくべき本制度の概要、リスクアセスメントの基本的な考え方、そして、これらに伴う化学物質に関するリテラシー向上について解説する。

大阪大学内外の方々、多数ご来聴下さいますようご案内申し上げます

問い合わせ先：大阪大学環境安全研究管理センター

Tel：06-6879-8974 E-mail：hozen@epc.osaka-u.ac.jp